



2013-06-21

No.16 (2013 vol. 1)

# 日本情報科教育学会ニュースレター

Japanese Association for Education of Information Studies

事務局：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2（新陽ビル7階）

TEL：03-5155-7576 FAX：03-5155-7578

E-mail [jimu@jaeis.org](mailto:jimu@jaeis.org) <http://jaeis.org/>

## 第6回全国大会開催にあたり

第6回全国大会実行委員長、宮寺 庸造（東京学芸大学）

第6回全国大会を東京で開催する運びとなりました。東京での開催は、第3回日本大学文理学部での開催に続き2回目です。前回に増して多くの方々のご参加をお願いしつつ、準備を進めてきました。文部科学省・経済産業省をはじめ東京都教育委員会や関係の協力団体からの後援、関連する学会や研究会からの協賛を頂き感謝申し上げます。また、企業展示や広告という形でご協力頂きました多くの企業、研究発表にご参加くださいました皆様、そして会場を無償でご提供くださいました東海大学およびご関係の皆様にご感謝申し上げます。

今年度は、高等学校「情報科」がスタートして10年、本学会が設立して5年が経過し、また、新学習指導要領の内容である「情報の科学」と「社会と情報」が年次進行でスタートした年でもあります。この節目の年に、「情報科」および本学会のさらなる飛躍を遂げる必要がございます。そこで第6回全国大会では、「『情報科』を通して日本を変える」という大きな目標を目指す再出発の場と本大会を位置付け、「新たな情報科教育の発進」というテーマで開催することになりました。

本大会では、高等学校での新学習指導要領の実施にあわせて、情報科教育に携わる多くの教育研究者、教育実践者さらには企業の方々の参加・発表を募り、情報共有と議論の場を形成することを目的としております。さらに、社会につながる情報科教育を広く周知するために、会場の地の利とネットワークを生かして、一般からの参加がしやすい大会運営を行いたいと思います。

招待講演2では、日本のインターネット黎明期からの同分野の発展に寄与してきたことで知られている、慶應義塾大学の村井純先生をお招きし、今後の情報科教育の在り方・情報入試へ向けての展望などについて講演頂ける予定です。パネルディスカッションでは、情報科に対する社会からの要請、社会における情報科の位置づけ・役割・必要性、情報科に求められているスキル・知識等を明らかにして、それらに対して新学習指導要領の範囲内でどのように取り組むべきかについて討論する予定です。今回は、産業界、文科省のご関係者、IPAのご関係者、高等学校教諭、大学教員等、様々な分野でご活躍の方々をパネリストとしてお招きし、参加者と共に情報科の役割について議論し、本大会のテーマである「新たな情報科教育の発進」に繋げることを目指しております。

本大会には、71件の発表（研究発表56件、ポスター発表10件、デモンストレーション発表5件）のお申し込みを頂戴しました。71件のご発表に感謝するとともにそれだけ充実した全国大会にしなければならぬと、実行委員会一丸となって準備を進めてきました。ご参加の皆様にとって有意義な大会となることを祈念しております。

最後に、本大会の運営にご尽力くださいました、全国大会企画委員会、全国大会実行委員会の皆様にご感謝申し上げます。

### 本号目次

|                         |    |                        |    |
|-------------------------|----|------------------------|----|
| 第6回全国大会開催にあたり・・・・・・・・・・ | 1  | 近畿・北陸支部総会研究会報告・・・・・・・・ | 11 |
| 第6回全国大会プログラム・・・・・・・・・・  | 3  | 関東・東北支部設立のお知らせ・・・・・・・・ | 12 |
| 九州・中国・四国支部・2013年度総会報告・・ | 10 | 事務局からの連絡・・・・・・・・・・     | 14 |

## 第6回全国大会概要

### 第1日 2013年6月29日(土)

- 8:30～ 受付(1号館1階 学生ホール)  
9:30～10:30 研究発表1:口頭発表(A～C会場)  
10:45～12:00 研究発表2:口頭発表(A～C会場)  
12:00～13:00 <昼休み> 理事会・評議会(理事・評議員室)  
13:00～13:40 総会(G会場)  
13:40～13:50 開催校挨拶(G会場)  
土屋守正(東海大学情報化推進本部 本部長)  
  
14:00～14:30 基調講演(G会場)  
岡本敏雄(本学会会長・  
京都情報大学院大学/電気通信大学eラーニングセンター)  
「教科「情報」とデモクラシ」  
  
14:30～15:30 招待講演1(G会場)  
新井孝雄(文部科学省生涯学習政策局参事官)  
  
15:40～16:40 招待講演2(G会場)  
村井純(慶應義塾大学)  
「サイバースペース時代:情報教育の役割」

### 第2日 2013年6月30日(日)

- 8:30～ 受付(1号館1階 学生ホール)  
9:20～10:35 研究発表3:口頭発表(A～C会場)  
10:45～12:00 研究発表4:口頭発表(A～C会場)  
12:00～13:00 <昼休み> 委員会/研究部会の会議(A～C会場)  
13:00～13:30 デモンストレーション発表(F会場)  
13:30～14:50 ポスター発表コアタイム(ポスター会場)  
デモンストレーション展示(E会場)  
  
15:00～16:30 パネルディスカッション(G会場)  
「情報科の役割と社会で求められる基礎的な力」  
<進行> 小泉カー(尚美学園大学)  
<パネリスト> 永井克昇(文部科学省)  
駒谷昇一(株式会社NTTデータ)  
片岡晃(独立行政法人情報処理推進機構)  
坂田圭司(東海大学)  
遠藤陵二(東海大学付属浦安高等学校)  
  
16:30～16:45 クロージング(G会場)



## 第6回全国大会プログラム

### 基調講演・招待講演

6月29日(土) 14:00～14:30

【G会場】

基調講演

司会 西野和典(九州工業大学)

教科「情報」とデモクラシ…………… 1

岡本敏雄(本学会会長・

京都情報大学院大学/電気通信大学eラーニングセンター)

6月29日(土) 14:30～15:30

【G会場】

招待講演 1

司会 西野和典(九州工業大学)

新井孝雄(文部科学省生涯学習政策局参事官)

6月29日(土) 15:40～16:40

【G会場】

招待講演 2

司会 西野和典(九州工業大学)

サイバースペース時代：情報教育の役割

村井純(慶應義塾大学)

### パネルディスカッション

6月30日(日) 15:00～16:30

【G会場】

テーマ「情報科の役割と社会で求められる基礎的な力」

進行：

小泉カー(尚美学園大学)

パネリスト：

共通教科情報科の創設と情報活用能力…………… 3

永井克昇(文部科学省初等中等教育局視学官)

一般企業現場に求められる能力について…………… 5

駒谷昇一(株式会社NTTデータ技術開発本部)

IT人材を取り巻く環境変化とIT人材育成…………… 7

片岡晃(独立行政法人情報処理推進機構IT人材育成本部)

大学における情報教育の現状と展望…………… 9

坂田圭司(東海大学情報教育センター)

高等学校情報科の役割…………… 11

遠藤陵二(東海大学付属浦安高等学校)

### 研究発表1：口頭発表 6月29日（土）9：30～10：30

#### 1-A1 カリキュラム・教材(1) 【A会場】 座長 田崎文晴(千代田区立九段中等教育学校)

- 1-A1-1 生徒のプレゼンテーションから診る問題点  
谷川佳隆(千葉県立船橋芝山高等学校)
- 1-A1-2 LANアナライザーを用いた情報セキュリティに関する学習内容の検討  
伊藤大河(ジェイアール東海情報システム株式会社)・山本利一(埼玉大学)
- 1-A1-3 プログラミング&アルゴリズム必修化の提言ーすべての高校生にプログラミングをー  
齋藤実(埼玉県立大宮高等学校)
- 1-A1-4 小中学校の接続を意識した情報モラル授業実践～小学校5・6年生と中学校1・2年生の指導を通じて～  
池田勇(嘉麻市教育センター)

#### 1-B1 教員養成／情報の科学(1) 【B会場】 座長 小林貴之(日本大学)

- 1-B1-1 ある情報科教職課程の教師の思索と遍歴：「教育の方法と技術」の授業実践報告  
吉岡有文(立教大学)
- 1-B1-2 課程認定科目「情報と職業」における体系的な問題解決手法の提案  
佐藤克己(株式会社インフォスクリー)・樫山淳雄(東京学芸大学)・  
宮寺庸造(東京学芸大学)
- 1-B1-3 「情報の科学」実践報告 ～年間計画と授業内容の変化～  
小原格(東京都立町田高等学校)
- 1-B1-4 Arduino用3Gシールドの開発と教育での実践2  
天良和男(東京都立小石川中等教育学校)・高本孝頼(NPO法人3Gシールドアライアンス)

#### 1-C1 プログラミング(1)／教育の情報化(1) 【C会場】 座長 崔一英(東海大学)

- 1-C1-1 プログラミング学習支援エディタFreeBeeの開発  
尋木信一(有明工業高等専門学校)
- 1-C1-2 電子黒板導入による教員のノンバーバルコミュニケーション量増加とその効果  
高橋真也(東海大学)・白澤秀剛(東海大学)・坂田圭司(東海大学)・  
日向寺祥子(東海大学)
- 1-C1-3 Web会議システムを利用した遠隔地高校合同研究発表会の支援と評価  
佐藤大記(東海大学)・白澤秀剛(東海大学)・飯塚浩(学校法人東海大学初等中等教育部)

**研究発表2：口頭発表 6月29日（土）10：45～12：00****1-A2 カリキュラム・教材(2) 【A会場】****座長 江島徹郎(愛知教育大学)**

- 1-A2-1 実験を意識した教科情報の科学的アプローチ  
山本恒(ICT活用教育研究所)・佐藤万寿美(兵庫県立西宮今津高等学校)
- 1-A2-2 国語総合古典分野を題材としてメディアを学ぶ映像制作実習  
田崎丈晴(千代田区立九段中等教育学校)
- 1-A2-3 グループワークを活かした理科実験教材開発  
岡田工(東海大学)・崔一英(東海大学)
- 1-A2-4 大学生の大学講義と日常生活のICTスキルの関連について—Mac・iLifeの利用を中心に—  
右島綾香(茨城大学)・本田敏明(茨城大学)
- 1-A2-5 遠隔学習環境における学習スキル育成プログラムの提案と実践  
鷹岡亮(山口大学)・新田拓也(山口大学)・霜川正幸(山口大学)・阿濱茂樹(山口大学)・渡辺芳雅(誠英高等学校)

**1-B2 カリキュラム・教材(3)／情報科の考察・評価(1) 【B会場】****座長 小原格(東京都立町田高等学校)**

- 1-B2-1 問題解決のためのチームプロジェクトの教材化と実践  
後藤貴裕(東京学芸大学附属国際中等教育学校)
- 1-B2-2 LMSを用いた国語リメディアル教育実現に向けた試み  
那木勇氣(東海大学)・白澤秀剛(東海大学)
- 1-B2-3 「コンピュータの計算原理」を理解させる体験的な学習法と教材の考察  
間辺広樹(神奈川県立柏陽高等学校)
- 1-B2-4 新入生アンケートから見た教科「情報」について  
小林貴之(日本大学)
- 1-B2-5 情報教育に関する『手引』が目指すもの —序文の変遷に着目して—  
中園長新(筑波大学)

**1-C2 カリキュラム・教材(4)／その他 【C会場】****座長 池田勇(嘉麻市教育センター)**

- 1-C2-1 学校Webページのポータルサイト的な運用方法の実践報告  
山室公司(大阪府立摂津高等学校)
- 1-C2-2 個人データの活用はどこまで扱えるか  
生田研一郎(中央大学杉並高等学校)
- 1-C2-3 “シニア・シルバー世代”に向けた情報教育  
石田典雅(NPO法人情報教育支援研究会)・中村宗一郎(九州工業大学情報教育支援士会)・吉田武臣(NPO法人情報教育支援研究会)
- 1-C2-4 協働学習におけるeポートフォリオを活用した授業設計と実践  
平田英一郎(東京学芸大学)・森本康彦(東京学芸大学)・齋藤実(埼玉県立大宮高等学校)・宮寺庸造(東京学芸大学)
- 1-C2-5 学習者中心授業デザインのための学習指導要領からの学習活動抽出と情報科における授業実践  
天井崇人(東京学芸大学)・森本康彦(東京学芸大学)・春日井優(埼玉県立朝霞高校)・宮寺庸造(東京学芸大学)

## 第6回全国大会プログラム

**総会 6月29日(土) 13:00~13:40**

【G会場】

**開催校挨拶 6月29日(土) 13:40~13:50**

土屋守正(東海大学情報化推進本部 本部長)

【G会場】

**研究発表3:口頭発表 6月30日(日) 9:20~10:35**

**2-A3 カリキュラム・教材(5) 【A会場】**

座長 立野貴之(松蔭大学)

- 2-A3-1 情報通信ネットワークを活用した情報の授業(1)教員のためのポータルサイト  
稲川孝司(大阪府立東百舌鳥高等学校)・勝田浩次(大阪府立東百舌鳥高等学校)
- 2-A3-2 情報通信ネットワークを活用した情報の授業(2)生徒のためのポータルサイト  
勝田浩次(大阪府立東百舌鳥高等学校)・稲川孝司(大阪府立東百舌鳥高等学校)
- 2-A3-3 「情報教育」と「外国語としての日本語教育」の融合の試み  
伴野崇生(東京農工大学)
- 2-A3-4 「情動的な見方・考え方」と「3種の知識」統合による問題解決力の育成  
玉田和恵(江戸川大学)・松田稔樹(東京工業大学)
- 2-A3-5 中学校における総合学習への接続を意識した情報教育の実践  
安谷元伸(滋賀大学教育学部附属中学校)

**2-B3 教育の情報化(2)／プログラミング(2) 【B会場】**

座長 綾皓二郎(石巻専修大学)

- 2-B3-1 e-LearningのためのMoodleを活用した情報科授業での実践と成果  
隅田詠吉(津田学園高等学校)
- 2-B3-2 プログラミング学習における高大連携  
坂田圭司(東海大学)・遠藤陵二(東海大学付属浦安高等学校)
- 2-B3-3 同期型遠隔授業の手法とその効果  
広田高雄(大阪府立今宮高等学校)
- 2-B3-4 他教科との連携を図る題材選択  
山下裕司(山口県立岩国高等学校)
- 2-B3-5 プログラミング教育で利用する教材に関する一考察  
穴田浩一(早稲田大学高等学院)

**2-C3 カリキュラム・教材(6) 【C会場】**

座長 村上徹(関西中央高校)

- 2-C3-1 ICTを活用した知的財産教育の実践的研究  
～遠隔教育におけるアイディアの共有による協働学習の実践～  
阿濱茂樹(山口大学)・北野和義(岩国市立灘中学校)・山多貴宏(防府市立華浦小学校)
- 2-C3-2 イギリスにおけるCS教育カリキュラム改革の動向  
中條道雄(関西学院大学)

- 2-C3-3 ワンコインサーバを利用した教科「情報」の授業  
鹿野利春(石川県立金沢二水高等学校)
- 2-C3-4 情報モラル教材におけるストーリー性と共有再利用性を考慮した教材構成手法の開発  
榎本智宏(東京学芸大学大学院)・森本康彦(東京学芸大学)・  
中村勝一(福島大学)・宮寺庸造(東京学芸大学)
- 2-C3-5 情報科教育におけるビジネスゲームBG21の有効性  
成川忠之(東海大学)

|                   |                             |
|-------------------|-----------------------------|
| <b>研究発表4：口頭発表</b> | <b>6月30日(日) 10:45~12:00</b> |
|-------------------|-----------------------------|

|             |                              |              |
|-------------|------------------------------|--------------|
| <b>2-A4</b> | <b>カリキュラム・教材(7)／情報の科学(2)</b> | <b>【A会場】</b> |
|-------------|------------------------------|--------------|

|           |                        |
|-----------|------------------------|
| <b>座長</b> | <b>穴田浩一(早稲田大学高等学院)</b> |
|-----------|------------------------|

- 2-A4-1 共通教科「情報」の科目履修における生徒選択制導入の成果と課題  
佐藤万寿美(兵庫県立西宮今津高等学校)
- 2-A4-2 「情報の科学」におけるビジネスゲームを導入した授業実践の提案  
立野貴之(松蔭大学)・加藤由樹(相模女子大学)・加藤尚吾(東京女子大学)
- 2-A4-3 高校のデータベース授業を支援する学習教材  
野部緑(大阪府立寝屋川高等学校)・長瀧寛之(岡山大学)・  
中野由章(神戸市立科学技術高等学校)・當山達也(大阪電気通信大学)・  
兼宗進(大阪電気通信大学)
- 2-A4-4 共通教科「情報」におけるデータベースの授業展開の方向性について  
神藤健朗(東京都市大学付属中学校・高等学校)
- 2-A4-5 コンピュータによる処理手順の自動実行の理解を支援するWeb教材:AT  
香山瑞恵(信州大学)・小林慶(信州大学大学院)・  
國宗永佳(信州大学)・新村正明(信州大学)

|             |                     |              |
|-------------|---------------------|--------------|
| <b>2-B4</b> | <b>情報科の考察・評価(2)</b> | <b>【B会場】</b> |
|-------------|---------------------|--------------|

|           |                     |
|-----------|---------------------|
| <b>座長</b> | <b>西田知博(大阪学院大学)</b> |
|-----------|---------------------|

- 2-B4-1 高等学校「情報」の学習定着にかかわる一考察(2)～「情報とは？」の自由記述を題材として～  
中村佐里(ITサポート ありのみ)・波多野和彦(江戸川大学)
- 2-B4-2 共通教科「情報」における観点別学習状況の評価用ルーブリックの作成と活用方法の提案  
園田晴堂(東京学芸大学)・森本康彦(東京学芸大学)・  
宮寺庸造(東京学芸大学)
- 2-B4-3 高校の教科情報教育との接続からみた大学の一般情報教育の在り方  
綾皓二郎(石巻専修大学)
- 2-B4-4 ルーブリックを用いた情報科の学習評価システムの開発  
高松宗貴(九州産業大学付属九州高等学校)・山口真之介(九州工業大学)・  
大西淑雅(九州工業大学)・津森伸一(近畿大学九州短期大学)・  
若菜啓孝(九州工業大学)・西野和典(九州工業大学)
- 2-B4-5 情報好きを育てる-小学校で学べる情報科学  
青木浩幸(イーテキスト研究所)

## 第6回全国大会プログラム

### 2-C4 高大連携／社会と情報 【C会場】 座長 成川忠之(東海大学)

- 2-C4-1 高校教科「情報」を大学生が支援する授業への考察  
村上徹(関西中央高等学校)・西端律子(畿央大学)
- 2-C4-2 高校教科「情報」を大学生が支援する授業への考察(2)  
西端律子(畿央大学)・村上徹(関西中央高等学校)
- 2-C4-3 高大連携によるTAとe-Learningを活用した実践  
江島徹郎(愛知教育大学)・杉浦裕孝(愛知教育大学附属高等学校)・  
山田果林(愛知教育大学附属高等学校)・天羽康(愛知教育大学附属  
高等学校)・梅田恭子(愛知教育大学)・野崎浩成(愛知教育大学)・  
齋藤ひとみ(愛知教育大学)
- 2-C4-4 体系化された情報モラル教育のあり方に関する一考察  
村田育也(北海道教育大学)
- 2-C4-5 宮城県における「情報科」担当状況  
上杉茂樹(仙台市立仙台青陵中等教育学校)

### デモンストレーション発表(ブリーフプレゼンテーション)・展示

発表: 6月30日(日) 13:00~13:30

展示: 6月30日(日) 13:30~14:50

### 2-E カリキュラム・教材／情報の科学 発表【F会場】・展示【E会場】 座長 香山瑞恵(信州大学)

- 2-E-1 iPadを用いた「デジたま講座」教材・教具の開発  
竹田正幸(九州大学大学院)・池田大輔(九州大学大学院)・谷口雄太(九州  
大学大学院)・脇田早苗(九州大学大学院)・池内昌子(九州大学大学院)
- 2-E-2 Arduinoを用いたフィジカルコンピューティング教育環境の開発  
堀内泰輔(国立長野高専)・宮崎敬(国立長野高専)
- 2-E-3 情報科での利用を目指した指導案オーサリングシステムTeaPoT IIのデモンストレーション  
岩井憲一(滋賀大学)・中井実佳(滋賀大学)
- 2-E-4 最先端技術を使ったアイデア発掘ツール「3Gシールド」  
- 中高生から学べるモバイル通信技術による情報科教育 -  
天良和男(東京都立小石川中等教育学校)・高本孝頼(NPO法人3Gシールドアライアンス)
- 2-E-5 アルゴリズム要素の利用制御が可能なビジュアルプログラミング環境  
香山瑞恵(信州大学)・小林慶(信州大学大学院)・國宗永佳(信州大学)・新村 正明(信州大学)



|                                                    |                                  |
|----------------------------------------------------|----------------------------------|
| <b>ポスター発表</b>                                      | <b>コアタイム：6月30日（日）13：30～14：50</b> |
| <b>2-P カリキュラム・教材／情報科の考察・評価／社会と情報／高大連携 【ポスター会場】</b> |                                  |

- 2-P-1 市内12小学校で統一された情報リテラシー～各小学校教育指導計画書のカリキュラムへ～  
池田勇（嘉麻市教育センター）
- 2-P-2 中学校課外授業用の情報教材の例  
夜久竹夫（日本大学）・中村正夫（日本大学豊山女子高等学校）・  
中里竹男（坂戸市立桜中学校）・細川溪（日本大学）
- 2-P-3 ワンコインサーバを利用した教科「情報」の授業  
鹿野利春（石川県立金沢二水高等学校）
- 2-P-4 新課程における情報プレースメントテスト  
高橋参吉（帝塚山学院大学）
- 2-P-5 問題解決の流れを意識させた統計グラフポスターの制作  
滑川敬章（千葉県立柏の葉高等学校）・小泉カー（尚美学園大学）
- 2-P-6 Webページ制作授業におけるRubiStarを用いたループリックの開発  
荒巻恵子（早稲田大学高等学院）・橋孝博（早稲田大学高等学院）・鶴田利郎（早稲田大学高等学院）
- 2-P-7 情報科における「観点別学習状況の評価」の評価方法  
森本康彦（東京学芸大学）
- 2-P-8 指導案オーサリングシステムTeaPoT IIを利用した情報科教育支援への取り組み  
中井実佳（滋賀大学）・岩井憲一（滋賀大学）
- 2-P-9 Arduino用3Gシールドの特長とメリット  
高本孝頼（NPO法人3G シールドアライアンス）・天良和男（東京都立小石川中等教育学校）
- 2-P-10 高大連携による生徒の自主性を伸ばす活動の実施報告  
河村泰之（愛媛大学）・八木昌生（愛媛大学附属高等学校）

|                 |                            |
|-----------------|----------------------------|
| <b>クロージング</b>   | <b>6月30日（日）16：30～16：45</b> |
| 司会 宮寺庸造（東京学芸大学） |                            |
| <b>【G会場】</b>    |                            |

日本情報科教育学会九州・中国・四国支部事務局長  
池田勇（嘉麻市教育センター）

2013年3月23日（土）13時より九州工業大学飯塚キャンパスにて九州・中国・四国支部総会を開催しました。総会では、第2次新理事役員、予算、活動報告、活動計画等が承認されました。続いて、研修会では、近畿北陸支部副支部長の佐藤万寿美先生と九州ICT教育支援協議会の桑崎剛会長から講演を頂きました。その後、山下祐司先生（山口県立岩国高等学校）、尋木信一先生（有明工業高等専門学校）、中川修先生（筑紫中央高校）の論文研究発表や倉光貴子氏（情報教育支援士会）の活動報告等が行われました。研修会は約35名、懇親会は約15名の参加となりました。会場をご提供いただきました九州工業大学、後援の九州ICT教育支援協議会と九州工業大学情報教育支援士会に御礼申し上げます。

日時：平成25年3月23日（土） 13:30～17:00  
場所：九州工業大学飯塚キャンパス  
主催：日本情報科教育学会 九州・中国・四国支部  
後援：九州ICT教育支援協議会、九州工業大学情報教育支援士会

#### 研究会プログラム

13:30～14:15

##### 講演1

「新学習指導要領共通教科情報における生徒選択制を  
みずえた取り組みと動向について」

佐藤万寿美先生（近畿北陸支部副支部長）

14:20～15:05

##### 講演2

「スマホ・SNS時代の賢いネット利用力の育成」

桑崎剛先生（九州ICT教育支援協議会会長）

15:15～研究発表等

##### ●論文1

渋滞はなぜ生じるか（モデル化とシミュレーションの実践事例）

～ 他教科との関連と、他教科にない指導内容を意識して ～

発表者：山下祐司（山口県立岩国高等学校）

##### ●論文2

プログラミング学習支援エディタの開発

発表者：尋木信一（有明工業高等専門学校）

##### ●論文3

情報モラルを中心に据えた教室での座学を通して進める普通教科『情報』の評価について

発表者：中川修（筑紫中央高校）

##### ●後援団体や企業等からの報告や広報等

報告：倉光貴子（九州工業大学情報教育支援士会（NP0法人情報教育支援研究会））

広報：九州ICT教育支援協議会会員等

16:45～17:00 事務局連絡等

17:30～懇親会



日本情報科教育学会近畿・北陸支部事務局長  
鹿野利春（石川県立金沢二水高等学校）

2013年3月24日（日）13時より石川県立金沢二水（にすい）高等学校にて、地元の研究会と共催して北陸で初めて近畿・北陸支部総会・研究会を開催しました。前日は「金沢の奥座敷」といわれる地元の人がよく行く温泉にて泊まり込みで懇親を深めるなど楽しい一時を過ごしました。

総会では、2012年度活動報告・決算が報告され、2013年度事業計画・予算が承認されました。研究会では、大阪府立東百舌高校の稲川孝司先生によるワークショップ、石川県立鶴来高校の林道雄先生による講演の後、「教科『情報』を支える現場と学会の協力関係」について全員で意見交換を行いました。

休憩時間には学校見学を行いました。金沢二水高校には塀も門扉も無く、敷地の一部が歩道になっています。関西方面では、そのような構造は一般的ではないらしく、大変驚かれました。

関西方面の方には遠くへお越しいただきありがとうございました。おかげさまで約20名の方が参加され、隣県の福井、富山からの参加者も交え、広い範囲での人的交流ができ、今後につながる会になったと思います。参加された皆様と会場を提供していただいた金沢二水高校、共催としてご助力いただいた石川県高等学校教育研究会情報部会に感謝いたします。

日時：平成25年3月25日（日） 13:00～16:00

場所：二水（にすい）ホール（金沢二水高校同窓会館）

主催：日本情報科教育学会近畿・北陸支部

共催：石川県高等学校教育研究会情報部会

#### 総会・研究会プログラム

13:00～13:15 支部総会

13:15～14:15 ワークショップ

「協同学習による情報科目の目標理解のための学習活動」（↑写真）

指導：稲川孝司先生（大阪府立東百舌高等学校）

14:15～14:55 講演「国際交流を支えるネットワーク」

講師：林道雄先生（石川県立鶴来高等学校）

14:55～15:10 学校見学&休憩

15:10～16:00 教科「情報」を支える現場と学会の協力関係について

進行&報告：鹿野利春（石川県立金沢二水高等学校）



(関東・東北支部長 夜久竹夫)

2013年3月16日(土) 日本大学文理学部にて関東・東北支部設立総会を開催した。総会でははじめに支部の役員・評議員が選出され、規約、活動方針等が承認された。続いて、支部長による挨拶が行われて、本学会・岡本敏雄会長から祝辞が贈られた。

その後、記念講演会にうつり、三浦謙一先生(国立情報学研究所)から「スパコンの開発と日本の再生」と題する記念講演が行われた。さらに、「関東・東北支部に期待すること」としてさまざまな立場から5件の小講演が行われた。

総会終了後、懇親会が行われて、多数の参加者により情報交換が行われた。

支部設立総会のサイト <http://yakulab.org/events/2013-03-16-JAEIS-Kanto-Tohoku-Setsuritsu/>

関東・東北支部の役員・評議員と設立総会のプログラムは以下の通りである。

### 役員

#### 理事

|                       |        |
|-----------------------|--------|
| 夜久 竹夫(日本大学)           | : 支部長  |
| 齋藤 実(埼玉県立大宮高等学校)      | : 副支部長 |
| 上杉 茂樹(仙台市立仙台星陵中等教育学校) | : 副支部長 |
| 中里 竹男(坂戸市立白山小学校)      | : 事務局長 |
| 中村 正夫(日本大学豊山女子高等学校)   | : 会計   |
| 穴田 浩一(早稲田大学高等学院)      | : 事務幹事 |
| 生田 研一郎(中央大学杉並高等学校)    |        |
| 岡野 親(神奈川県立田奈高等学校)     |        |
| 田崎 丈晴(千代田区立九段中等教育学校)  |        |
| 谷川 佳隆(千葉県立船橋芝山高等学校)   |        |

#### 監事

天良 和男(東京都立小石川中等教育学校)  
宮寺 庸造(東京学芸大学)

#### 顧問

岡本 敏雄(電気通信大学)

### 評議員

|               |                    |
|---------------|--------------------|
| 後藤 隆彰(電気通信大学) | : 事務幹事             |
| 綾 皓二郎(石巻専修大学) | 石川 浩之(日大付属桜ヶ丘高等学校) |
| 岡田 工(東海大学)    | 尾崎 知伸(日本大学)        |
| 笥 捷彦(早稲田大学)   | 久野 靖(筑波大学)         |
| 小泉 力一(尚美学園大学) | 坂田 圭司(東海大学)        |
| 土田 賢省(東洋大学)   | 中村 直人(千葉工業大学)      |
| 萩谷 昌巳(東京大学)   | 本田 敏明(茨城大学)        |
| 松田 稔樹(東京工業大学) | 森本 康彦(東京学芸大学)      |
| 守屋 悦朗(早稲田大学)  | 渡辺 治(東京工業大学)       |

---

日時 2013年3月16日(土) 14:00～17:00

場所 日本大学文理学部 百周年記念館

(<http://www.chs.nihon-u.ac.jp/access/>)

## プログラム

14:00～14:30 総会の開会

議長の選出

議事(支部規約と役員の承認)

14:30～14:40 挨拶 関東・東北支部長 支部長

14:40～15:00 祝辞 日本情報科教育学会 会長 岡本 敏雄

15:05 記念講演会の開会

15:05～15:45 記念講演 「スパコンの開発と日本の再生」

三浦 謙一(国立情報学研究所)

15:55～16:50 小講演 ～関東・東北支部に期待すること～

- ・夜久 竹夫(日本大学)
- ・天良 和男(東京都立小石川中等教育学校)
- ・谷川 佳隆(千葉県立船橋芝山高等学校)
- ・生田 研一郎(中央大学杉並高等学校)
- ・齋藤 実(埼玉県立大宮高等学校)

16:50 閉会の挨拶

## 懇親会

日付: 2013年3月16日(土)

時 間: JAEIS関東・東北支部設立総会 終了後 (17:15～18:45)

場 所: 日本大学文理学部内食堂 カフェテリア・チェリー

---





## 事務局からの連絡

### <会費納入について>

2012年度の会費を納入されていない会員の方、納入をお願いします。

会費を滞納されると学会誌が送られませんので、ご注意ください。

### <新入会員リスト>

2013年2月22日現在

会員数 545 名（正会員484 名、学生会員61 名）、協賛会員A 12 社、協賛会員B 3 社

#### (1) 新入会員(2012 年2 月18 日～2013 年2 月22 日現在)

##### ○正会員

北里 友作(株式会社日立システムズ) 安達 和年(松蔭大学) 中崎 祐介(電子情報技術産業協会) 大山 裕(日本電気株式会社) 梅田 恭子(愛知教育大学) 萱津 理佳(長野県立短期大学) 切島 忠昭(東洋大学) 高田 和典(北海道立札幌東陵高等学校) 江間 有沙(京都大学) 杉浦 裕孝(愛知教育大学附属高等学校) 河村 泰之(愛媛大学) 中鉢 直宏(青山学院大学) 三宅 健次(千葉大学教育学部附属中学校) 高元 孝頼(株式会社タブレイン) 鳥井 省吾(三重県立四日市西高等学校) 大牧 宏一(愛知学院大学大学院) 川本 正道(崇城大学) 松尾 康德(麻生情報ビジネス専門学校) 矢野口 聡(松本大学松商短期大学部) 東海 直樹(富山県立福岡高等学校) 田村 俊之(結城市立結城南中学校) 岡田 工(東海大学) 時田 賢(東京都立立川高等学校) 諸伏 雅代(バーレーン王国大使館) 長谷川 聡(名古屋文理大学) 吉井 明(北海道教育大学) 長瀧 寛之(岡山大学) 永野 直(千葉県立袖ヶ浦高等学校) 村岡 元気(北海道野幌高等学校) 大橋 裕太郎(慶應義塾大学) 金子 大輔(北星学園大学) 工藤 実(山形県立山形聾学校) 中村 正夫(日本大学豊山女子高等学校・中学校) 吹越 弘崇(行田市立見沼中学校) 近藤 千香(東京工業大学附属科学技術高等学校) 日向寺 祥子(東海大学 情報教育センター)

##### ○学生会員

長谷川 理(千歳科学技術大学) 平田 英一郎(東京学芸大学大学院) 小林 聡美(大阪芸術大学) 西尾 拓也(大阪芸術大学) 森永 梨慧(大阪芸術大学) 右島 綾香(茨城大学) 神農 剛造(大阪国際大学大学院) 小野 永貴(筑波大学大学院) 鍋田 真一(静岡県立大学) 坂本 拓道(兵庫県立大学) 細井 則子(東京理科大学) 宇佐美 美紀子(兵庫教育大学大学院)

#### (2) 協賛企業

##### <協賛会員A>

日本文教出版(株)、開隆堂出版(株)、実教出版(株)、(株)アーネット、日本データパシフィック(株)、アライドテレシス(株)、教育家庭新聞社、(株)ネットマン、ヒューマンリソースネットワークグループ、マイクロソフト(株)、(株)レイル、日本アイビルソフト(株)

##### <協賛会員B>

(株)ネプロジャパン、チエル(株)、(株)アルク教育社

#### (3) 退会会員

(2012 年3 月末)

高木 直史(名古屋大学) 奥村 稔(北海道立札幌北高等学校) 松永 公廣(摂南大学) 小柴 正則(北海道大学) 菅原 良(北海道文教大学) 坂元 昂(東京未来大学) 富田 眞治(京都大学) 保田 裕彦(山口県立下関工業高等学校) 森下 博正(静岡県立浜松城北高等学校) 中川 正樹(東京農工大学) 新田 雅道(小松短期大学)

(2013 年3 月末)

野村 典子(武庫川女子大学) 森本 利夫(関西保育福祉専門学校) 石井 奈津子(芝浦工業大学) 瀬村 江里子(松本歯科大学) 中村 州男(京都情報大学院大学) 諸伏 雅代(バーレーン王国大使館)

日本情報科教育学会ニュースレター No. 16 2013年06月21日

発行所 日本情報科教育学会事務局 <http://jaeis.org/>

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2(新陽ビル7階)

TEL: 03-5155-7576 FAX: 03-5155-7578 E-mail [jimu@jaeis.org](mailto:jimu@jaeis.org)

#### 発行責任者 広報委員会

委員長: 西端律子(畿央大学) 副委員長: 森本康彦(東京学芸大学)

委員: 池田勇(嘉麻市教育センター)、鹿野利春(石川県立金沢二水高等学校)、  
鷹岡亮(山口大学)、竹中章勝(京都光華中学校高等学校)、中西渉(名古屋高等学校)、  
布施泉(北海道大学)